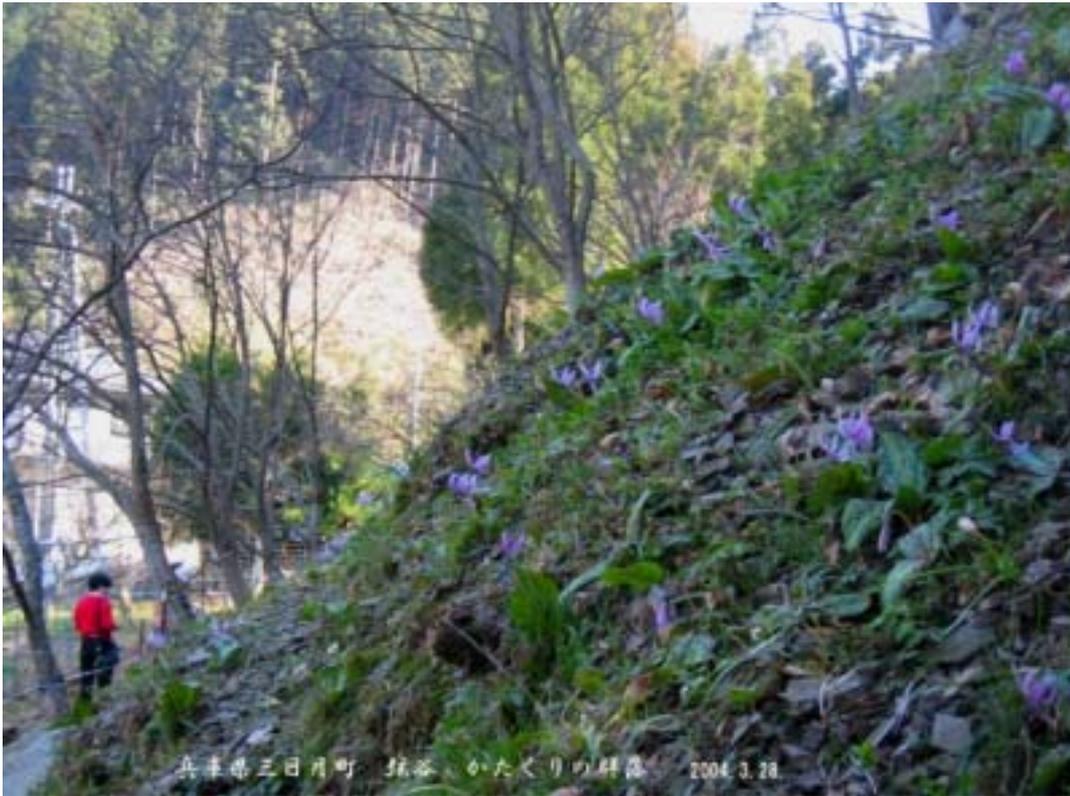


春風にそよぐ「かたくりの花」に出会えました

3.

兵庫県三日月町 弦谷 かたくり自生地で 2004.3.28.



静かな山裾で ひっそりと からだをゆすって

春風を満喫する 可憐なピンクの花に 魅せられています



かたくりの花

ピンクの可憐な花が山裾の林の中にそっと咲く

花言葉は「初恋」「さびしさに耐える」

山裾の傾斜地などに自生し、

夜の間は花びらをたたみ、頭を垂れるが、

陽光がさし、気温が17度以上に上がると花を開く。

冷たい雨や気温が上がらなければ眠り続ける。

花が咲くのは春先の2週間ほどの短い期間。

でも、種から花を咲かせるまでには7～8年もかかり、花が終わると茎も葉も無くなる。

夏から冬の間は地上から姿を隠してしまう。

片栗粉のかたくりで名前はお馴染みなのですが、なかなか根付かず、保護された自生地でないとなかなか見られない。

昔は、鱗茎から良質のデンプンがとれ、その名が残

っているのですが、現在はジャガイモやトウモロコシのデンプンが代替品。

その可憐な花が風にゆれるのを見たいと思いながら、昨年も時期を逸して見られず。二年越し。

人気の花で短い期間に多くの人が出かけると聞いていたので

咲き出したらすぐにでかけようと・・・。

今年は是非に・・・と関西の桜が咲き出したのを聞いて、いの一番、北播磨三日月町の弦谷の自生地でやっと見る事が出来ました。

関西では兵庫県丹波 氷上町清住の自生地が有名で三日月町の前に出かけたのですが、まだ時期早く駄目。

次週 3月28日の日曜日 ぽかぽか陽気にチャンスとばかり 「三日月町の2ヶ所 丹波よりも南 咲いているかも・・・。場所だけでも確認 」と家内と出かけました。



三日月町本郷の自生地はやはり時期が早く駄目でしたが、弦谷の自生地ですと群生して咲くかたくりの花に出会えました。

あまり知られていないのとやっぱり咲きはじめて人もパラパラ。本当にラッキー。花に近づいて、かたくりの目線で風を感じたり、自生地の林の中をゆっくり歩いて 楽しんで帰りました。

200403.28. M. Nakanishi



静かな山裾で ひっそりと からだをゆすって 春風を満喫する 可憐なピンクの花に 魅せられています

かたくりの花 2004.3.28. 兵庫県三日月町で



2004.4.1. M. Nakanishi